

事務事業名		みんなで支える里山整備事業			会計	一般会計				
課等名		林務課	係等名	里山保全係	事業種別	政策	開始	20	終了	24
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり						
		施策	51	緑の保全と創出						
目的	対象(誰・何を)	飯田市内の森林づくり県民税活用事業により整備する里山			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	間伐を行うことにより、森林の持つ公益性機能をより発揮させると同時に、地球温暖化防止にも寄与する。				対象森林面積(ha)			40458	
	向上させたい上位施策の成果指標	身近な自然は守られていると感じる市民の割合 %								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	森林づくり県民税活用事業により実施する間伐面積率(%) (間伐面積累計/対象森林面積)×100			96	53.5	22.1	31.6		
	定性目標									
	【長野県森林づくり県民税活用事業】 間伐実行 (みんなで支える里山整備事業) 今まで整備が進めにくかった集落周辺の里山に於いて、飯田市や飯伊森林組合、NPO法人等が森林の機能回復を図るために間伐などの森林整備を推進する。 (1haかつ3人以上) なお、事業実施にあたり、主伐や森林以外への転用を20年間制限する協定の締結を下伊那地方事務所長と交わさなければならない。									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	長野県森林づくり県民税活用事業 間伐施工後、検査で合格した事業地に対して補助金を交付する。  ・森林組合直接申請				(1) 個所数 (2) 森林施業面積			(1) 17カ所 (2) 218.27ha		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		14,497	5,921	4,687	2,277	(県)みんなで支える里山整備事業交付金(9/10以内)				
国庫支出金										
県支出金		9,342								
起債										
一般財源		5,155	5,921	4,687	2,277					
人件費計(千円)②		0		715						
正規職員所要時間				200						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		14,497	5,921	5,402	2,277					
事業内容・目標達成状況の振り返り		間伐には搬出が伴うようになったため、事業実施の条件に見合う箇所が少なく除伐が主体となった。このため目標とする指標の値に届かなかった。								
改革改善の考え方	①問題点	県の制度改正により、間伐においては補助事業を導入するために一定量の搬出量が必要となった。このため、条件に見合わない箇所での事業実施が困難になっている								
	②改革提案	事業導入が可能な箇所の選定のため、集約化への取り組みを推進する								